

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
77	ふたば未来学園高等学校	全日制

I 期選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
総合学科	30% 程度	<p>本校は、お互いの人間性を尊重しながら主体的に学び、自己の可能性を伸ばすとともに、将来本県の復興を支え、社会に貢献したいと考える生徒を求めている。</p> <p>A型（学業） 各教科学習の成績が優良で、高い志を持ち、国公立大学等の上級学校への進学を目指す者。</p> <p>B型（スポーツ） 対象とする競技種目に係る専門的な理解と高度な技術の習得を図ることにより、生涯を通して競技の振興発展に寄与しようとする強い意志及び顕著な競技実績を有する者。</p> <p>C型（目的意識・生徒会活動等） 進路目標が明確で、勉学だけでなく生徒会活動や部活動、資格取得、ボランティア活動等、自らのキャリア形成とその深化に意欲的、積極的に取り組む者。</p>	<p>本校への志願動機、将来への抱負・進路希望、その実現のためどのような高校生を送りたいか等について本人が記入するとともに、志願型のA型、B型、C型いずれかを明確に記入する。</p> <p>また、大会・コンクールの実績等について、具体的かつ正確に記入する。</p>	<p>「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。</p>	<p>個人面接を実施する。</p> <p>面接の内容には、学習活動の成果を問う内容(国語・数学・英語)を含む。</p> <p>面接については、点数化する。</p>	<p>思考力、分析力、判断力、表現力等を問う小論文を実施する。</p> <p>字数は400字程度とし、点数化する。</p> <p>B型で志願する者には実技試験を実施する。</p> <p>競技種目については別に指定する。</p> <p>実技試験については、段階評価する。</p>	

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
77	ふたば未来学園高等学校	全日制

Ⅱ期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	面 接		
総合学科	(120)	5教科とする。 各教科の満点を50点とし、合計250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。 「特別活動等の記録」は、内容を精査するが点数化はしない。	すべての志願者に個人面接を実施する。面接については、段階評価する。 トップアスリート系列を志願する者には、実技試験を実施する。 競技種目については別に指定する。 実技試験については、段階評価する。	同等とする。	

Ⅲ期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。 「特別活動等の記録」は、内容を精査するが点数化はしない。	すべての志願者に個人面接を実施する。面接については、段階評価する。 トップアスリート系列を志願する者には、実技試験を実施する。 競技種目については別に指定する。 実技試験については、段階評価する。	思考力、分析力、判断力、表現力等を問う小論文を課す。 字数は400字程度とし、点数化する。	

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
77	ふたば未来学園高等学校	全日制

連携型選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	選 抜 資 料			備 考
		調 査 書	面 接	そ の 他	
総合学科	70% 程度	「各教科の学習の記録」は、135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 面接の内容には、学習活動の成果を問う内容（国語・数学・英語）を含む。 面接については、点数化する。	すべての志願者は、本校所定の様式による志願理由書を作成し提出する。 志願理由書には、本校への志願動機、将来への抱負・進路希望、その実現のためどのような高校生活を送りたいか等について本人が記入するとともに、志願型のA型、B型、C型いずれかを明確に記入する。 また、大会・コンクールの実績等について、具体的かつ正確に記入する。 すべての志願者に、作文を課す。 あるテーマについて、400字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。 B型で志願する者には、実技試験を実施する。 競技種目については別に指定する。 実技については段階評価する。 ただし、ビクトリープログラム及びJFAアカデミー福島に該当する者は、実技試験を免除する。 ※ビクトリープログラム 「世界にはばたく選手・リーダー」の育成を目的とした、バドミントンにおける中高6年間の一貫指導プログラム ※JFAアカデミー福島 「世界トップ10を目指した個の育成」を目的とした、日本サッカー協会（JFA）が行うロジング（寄宿）形式による中高一貫でのサッカーエリート養成システム	志願型は、次の3つとする。 A型（学業） 各教科の成績が優良で、高い志を持ち、国公立大学等の上級学校への進学を目指す者。 B型（スポーツ） 対象とする競技種目に係る専門的な理解と高度な技術の習得を図ることにより、生涯を通して競技の振興発展に寄与しようとする強い意志及び顕著な競技実績を有する者。 C型（目的意識・生徒会活動等） 進路目標が明確で、勉学だけでなく生徒会活動や部活動、資格取得、ボランティア活動等、自らのキャリア形成とその深化に意欲的、積極的に取り組む者。